

いこいの守・堺



鬼の面を被ってスタッフが各フロアを回り、豆の代わりに、ピンポン玉で入居者様に投げて頂きました。

楽しそうに投げる人や、力強く投げる人、鬼の面を被りカメラに写ったり入居者様それぞれ1人1人楽しく過ごされていました。

その後、各フロアで手作りわらびもちを食べました。

2月

中島花子様 100歳御祝い



いこいの守・堺にはなんと100歳のお誕生日を迎えられた入居者様がいらっしゃいます。

2月11日祝日がお誕生日で、生バイオリンの演奏や大好きな歌、皆で作った100羽鶴、たくさんの心の込められたディスプレイ…娘様ご家族をはじめお孫様、ひ孫様と皆様で駆けつけて下さり盛大な御祝いとなりました。

ご家族様が持って来て下さった超特大のケーキ・ろうそくを吹き消した時のお幸せそうなお顔。♥♥♥

その後、みんなで食べたケーキはとっても美味しくて、幸いで心がポカポカしました。これからも、ずっとお元気で。

そして、入居者皆様のご健闘とご多幸を心より願わずにはいられない1日となりました。一緒に過ごさせて頂き、ありがとうございます。皆様、これからもずっとお元気でいて下さい。

桜まつり

3月



桜が咲き始めた頃、いこいの守・堺では、ご家族様にも参加して頂き桜まつりを開催しました。

「ご家族様とゆっくりした時間を過ごして頂く」をテーマに館内でお抹茶を飲んで頂いてから、近くの綾南公園まで桜を見に行きました。

残念ながら3分咲きでしたが、春の訪れを感じながら、皆様笑顔でのんびりと過ごされていました。

6月 もんたった様 演奏会

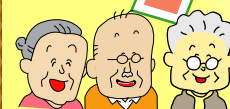
ボランティアの演奏会がありました。昔懐かしい童謡や、最近の歌まで幅広く演奏して頂きました。皆で声を揃えて唄いました。

『幸せなら手を叩こう』で、体を動かしたり、皆様楽しそうでした。

なかなか笑顔を見せて下さらない入居者様も、紙テープを持ちながら、『憧れのハワイ航路』をニコニコとされながら、歌っておられました。



アミコ通信



～笑顔・信愛・憩い～



第14号

2015年8月発行
アミコ株式会社
<http://abikocare.co.jp>

アミコグループホーム

いこいの守・東住吉

5月21日



たこ焼き パーティー



新しく入居された利用

者様の歓迎会として、たこ焼きパーティーを行いました。

新入居の利用者様3名に初めて行事に参加して頂きました。さすが大阪で住まわれて長いので、とても上手に焼かれていました。

味もおいしく、好評でした。



7月7日の七夕に合わせて、1週間前より七夕の飾り付けをスタッフ・利用者様力を合わせて行いました。

短冊には、いつも聞けない思いを書かれる利用者様もおられ、驚きもありました。

七夕飾りを見て、「もう夏やねえ」や「七夕なんや」と季節感を感じられていました。

6・7月 外食



6月28日と7月5日の2日間で、お寿司屋さん和食屋さんへ外食に行きました。

久しぶりに、外で食事することに緊張されている利用者

様が多かったのですが徐々に慣れられて、ほとんどの利用者様が完食されていました。

「また来たらいいね」と喜んで頂きました。



アミコ株式会社 グループホーム

アミコ株式会社 本社 大阪市住吉区我孫子東2丁目4番27号
ロイヤルハイムあびこ7階
TEL 06(6696)5002

●アミライフ・東住吉
●いこいの守・東住吉
●いこいの守・堺
●アミライフ・住之江

〒546-0022 大阪市東住吉区住道矢田6丁目2番24号
〒546-0022 大阪市東住吉区住道矢田7丁目12番32号
〒599-8271 堺市中区深井北町3500番地
〒559-0013 大阪市住之江区御崎7丁目11番26号

TEL 06(6769)1513
TEL 06(6797)7677
TEL 072(276)3833
TEL 06(6682)1201



節分

2月3日 節分の行事を行いました。

スタッフによる紙芝居に続いて男性は『鬼の面』、女性は『おたふくの面』をかぶって全員で豆をまきます。

鬼に扮したスタッフの姿に泣く人あり、笑う人あり……。寒さも忘れて大はしゃぎ。おやつに皆で甘いおまんじゅうをいただきました。



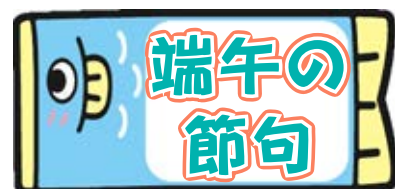
お花見

3月末には利用者さん数名ずつに分かれて、大和川河川敷や矢田中学校へお花見に行きました。

毎年、お天気と開花状況を見比べて日程を決めますが、今年はお天気の変動も激しく、きれいな桜は無理かなと心配されました。

皆さんの願いが通じたのか、日頃の行いが良かったのか(?), 良いお天気の下で満開の桜を観ることができました。

桜の下で食べるどら焼きに皆さん舌鼓を打っていました。



5月5日は端午の節句を皆で祝いました。

「こいのぼり」の歌を合唱、男性は紙で作った兜と刀を身に付け、武者人形と一緒に写真に納まります。

おやつは柏餅と『鯉』ならぬ『鯛焼き』です。

童心に返ったひと時でした。



実習生

6月、今年も城南学園から実習生さんが来てくれました。

短い期間でしたが、日々目標を立てられ、一生懸命頑張っておられました。

その締めくくりとして、実習生さんが中心になってレクを行いました。

レクの説明・指を使った機能体操に続いて、貼り絵の制作です。緑・青・水色・紫の色紙を皆で思い思いに千切り、糊を使って画用紙に貼り付けていきます。

大きな紫陽花に可愛い蛙をあしらった貼り絵が完成しました。実習生のお二人、ご苦労様でした。



お正月

元旦、お昼におせち料理を用意し、ジャスミンユニットに集まって新年のお祝をしました。赤飯・お雑煮・煮しめ・かまぼこ・伊達巻き・数の子・栗きんとん・唐揚げ・ごまめ・えびなどなど……。外は厳しい寒さでしたが、暖かいフロアでゆっくり食事をし、穏やかにお正月を過ごしました。



地域のイベント

3月5日、『高齢者の生きがいと健康づくり推進事業』と題し、区民ホールでイベントが開催されました。

落語・踊り・歌謡ショーがあり、おなじみの桂文福さんも出演されていて、快く記念撮影に応じてくださいました。



お花見

3月31日がジャスミンユニット、4月2日がラベンダーユニットというメンバーで、近くの公園へお花見に行きました。おやつを持って出かけ、桜を見物しながら食べました。心地よい外の空気と、この季節にしか見られない美しい花と、おいしいお茶菓子で、気分は最高でした。



消防訓練



6月25日、消防訓練を行ないました。地域の皆様も多数ご参加くださり、とても有意義な訓練になりました。

節分



2月2日、節分の豆まきを行いました。新聞紙を丸めて作った巨大豆を、貫録たっぷりの赤鬼さん・青鬼さんに向かって、皆さん笑顔で投げられました。



ひなまつり

3月9日、ひなまつりパーティーを行いました。今年はボランティアさんからご紹介いただいた方が、8段飾りの雛人形を寄付してくださったので、お一人ずつ玄関ホールで、お雛様と記念写真を撮らせていただきました。



スタッフが奏でるお琴の音に合わせ、『うれしいひなまつり』などの歌を皆さんで合唱し、最後はカラオケをしてお開きとなりました。入居者の皆さんからは、「楽しかったわ」というお言葉をたくさんいただきました。

外食



5月13日・15日・19日・26日の4日間にグループ分けして、くら寿司へと外食に行きました。久しぶりの外食、久しぶりのお寿司で、出かける前から皆さんウキウキされている様子でした。

お寿司以外にもサイドメニューのうどんや茶碗蒸しなど、それぞれ好きなものを選んで召し上がり、満足そうな笑顔を見せてくださいました。



お花見

4月6日に大領で初めての外出行事を行いました。大阪城公園へ向かいました。あいにくの雨で少し肌寒く感じましたが、桜は満開でタイミングはバッチリでした。皆さん「綺麗やな〜」と、とても喜ばれていました。

入居者様に選んで頂いた“竹の子御膳”も好評でした。来年もまた皆さんで行けたら嬉しく思います。たくさん笑顔が見られ、とても楽しい1日になりました。



いちご狩り

5月21日に八尾にありますグランベリー農園へ行きました。

30分間の食べ放題で、とてもたくさんのイチゴが実っており「もう食べられへん」と言っておられた入居者様ですが、パクパク食べておられました。お互いに食べさせあいをしているのを見ていて、とても微笑ましく思えました。

帰り道に、はなまるうどんで昼食を食べ、イチゴをたくさん食べたので「食べれるかな〜」と言っていたのですが、皆さん完食されました。「こんなん初めてや」と言ってくださり、喜んで頂けたかと思います。



外食

6月22日～6月26日の4日間で少人数に分けて“すし半”へ行きました。

近くなので散歩がてら歩いて行きました。皆さん、自分が食べたいメニューを選んでいただきました。普段食べない料理もあり、施設とは違った雰囲気でも緊張感もありましたが、とても喜ばれていました。外に出て食べるご飯もまた違うから、気分転換になったと言ってくださりしました。



消防訓練

6月17日に消防職員立ち会いのもと消防・避難訓練を行いました。

1階のキッチンより出火を想定し、119番通報から利用者全員の避難までどれくらい時間が掛かるか、また避難経路の確認や、2階におられる車椅子の方はいかに避難したらいいのか指導していただきました。実際に利用者様全員参加で避難訓練を行い、全員が外に出るまで4分47秒かかりました。

その後は消火器の正しい使用方法を水の入った消火器で体験することが出来ました。



グループホームってどんなところ？

自然な環境 ご自宅に近い環境で生活していただけます

抑制ではなく開放 心を閉じ込めるのではなく心が開放できるように、一緒に同じ時間を過ごしています

同じ会話をされたら……

否定はせず受け入れて、根気よく「そうね。素敵ですね」と傾聴をしています

なかなか寝付けなかったら……

お茶を飲んだりテレビを観たり、スタッフと談笑して過ごしてもらっています

帰宅願望が強い時は……

「家が心配ですよ」と思いを理解しながら行動を共にしています

食事時間が遅れたら……

後でゆっくりと食べて大丈夫です

入浴は……

機械は使用せず1人ずつゆっくりと入ってもらっています

何故、そんなゆとりのあるケアが目指せるの???

9名の少人数で、24時間もあるのだからゆとりのあるケアが出来るのです

そして何より利用者さんとスタッフの心の繋がりを大切にする『寄り添い介護』を目標にしているからです



◀ 自慢の裏庭でお天気の良い日には、お茶会をすることもあります。館内だけではなく外の空気を吸って、心も身体も気分転換を図っています。

▶ 春には花見に出掛けたり装飾品を替えたり、季節感を味わっていたく時間も大切にしています。

